

東日本郷土講習会

ふるさとを守る郷土の唄や踊り、和太鼓を生きる力に！

うたごえ運動 70 周年記念日本のうたごえ祭典（2019. 1. 18～20、大音楽会・川崎市とどろきアリーナ、調布・グリーンホール）に「鉾子の早打ち太鼓」「エイサー」で参加しよう！

講習①太鼓

地元 ひびき連合会直伝！

「鉾子の太鼓」

講師：鉾子正調大漁節保存 ひびき連合会

募集人員：70名

コース：①新演目と早打ち経験者コース ②早打ち初心者コース
③はね込み太鼓コース ④篠笛コース（7本調子使用）



日時：2018年6月23日（土）12：30
～24日（日）16：00

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター（カルチャー棟）

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
（小田急線 参宮橋駅下車徒歩約7分）

主催：日本のうたごえ全国協議会/
東日本郷土講習会実行委員会

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-16-36
TEL:03-3200-0106 FAX:03-3200-0193

講習②エイサー

昨年好評の伝統エイサー再び！

予定講習演目

「仲順流り」（ちゅんじゅん ながり）

「赤田首里殿内」（あかたすんどうんち）

「唐船どーい」（とーしんどーい）ほか

講師：金城吉春と東京エイサーシンカ

募集人員：50名

コース：⑤パーランク・エイサー締太鼓コース
⑥エイサー大太鼓コース ⑦手踊りコース
⑧三線コース（経験者）

講習①太鼓

「銚子の太鼓」

講師：銚子正調大漁節保存 ひびき連合会

募集人員：70名

コース：①新演目と早打ち経験者コース ②早打ち初心者コース
③はね込み太鼓コース ④篠笛コース（7本調子使用）

銚子正調大漁節保存 ひびき連合会

千葉県銚子市に伝わる郷土民謡、銚子正調大漁節や、まつりばやし（はね込太鼓）の継承を行なっている、13の会からなるお囃子集団です。初代「金島源六」から始まり、現五代目「金島秀樹」を筆頭に、3歳から85歳まで、四世代にわたり250名を超える会員が在籍し、若い世代への継承を行っています。

・国内公園

日本各地、様々な場所で公演しています。国体オープニングセレモニー、イベント等

・海外公演

インドネシア、中国、フランス、アメリカ
様々な国で公演を行っています。



※画像と紹介文

ひびき連合会ホームページ、同 Facebook より抜粋

①新演目と早打ち経験者コース

銚子に伝わる新たな演目（初切り＋磯部ばやし）も学びながら、地元保存会から、バチさばき、身体の使い方、形だけではない音の出し方など、「もうたたける」というあなたにこそステップアップの絶好のチャンス！！
直伝に磨きをかけましょう！

②早打ち初心者コース

カッコいいけど少し難しそうに見える早打ち太鼓もじっくりしっかり練習すれば大丈夫。地元の名人が丁寧に教えてくれます。

③はね込み太鼓コース

御神輿の前で演じられ、二人で太鼓を担ぎ、舞台を跳ね回る太鼓です。
観客の目を釘づけにする魅力的な演目。

④篠笛コース

調子がよく切れの良い「早打ち太鼓」、ゆったりした「送り」と、アクティブな「跳ね込み」のしの笛。地元の人の技を盗もう！

講習2 エイサー

「仲順流り」 (ちゅんじゅん ながり)

「赤田首里殿内」 (あかたすんどうんち)

「唐船ドーイ」 (とうしんどーい)

講 師：金城吉春と東京エイサーシンカ 募集人員：50名

コース：⑤パーランク・エイサー締太鼓⑥エイサー大太鼓⑦手踊り⑧三線（経験者）

金城吉春のプロフィール

1957年～1977年まで沖縄から本土へ集団就職に来た沖縄の青年達は、職場などで様々な差別やいじめ（または同情）を受け、沖縄出身ということを隠すようになった。孤独死や非行や犯罪に走る問題も表れる。

1979年、金城吉春氏が上京。1988年に東京沖縄県人会青年部のエイサーの代表になり、沖縄の「久保田青年会」のエイサーを東京沖縄県人会青年部に伝授する。1993年に金城吉春氏が「東京エイサーシンカ」を結成。

1994年に金城吉春氏は実行委員長として第一回「チャランケ祭」を開催。現在まで毎年続いている。「東京民舞研」「自由の森学園」「森の踊り集」「琉球國祭り太鼓」「昇龍祭太鼓」などが参加して、北海道からは各地の「アイヌ保存会」を毎年呼んでいる。

2005年に中野のエイサー祭「中野チャンプルーフェスタ」開催。初代実行委員長を務め、現在まで沖縄のエイサー青年会を毎年呼んで開、現在は「新道エイサー（たこらいす）」を中心に活動している。

エイサーでは常に地謡として三線と歌を担当している。「エイサーは歌と踊り（三線はその次）が大切」と特に生歌を大切にしている。東京に来てから感じた「差別、出会い、文化、沖縄」、その全てをエイサーで表現している。「東京でしかできないエイサー。俺はここのエイサーをする」と日々エイサーの活動している。

・仲順流り (ちゅんじゅんながり)

エイサーの代表曲。エイサーとは先祖崇拜の想いを込めた旧盆だけの青年達の神事であるということは多くの方が認めるところである。

（歌詞・意味）

1. 仲順流り 七流り
黄金め囃子ん 七囃子（囃子）
2. 七月七夕 中ぬ十日（囃子）
二才達や揃とうてい 遊びすんでい（囃子）
（囃子）エイサーエイサー ツサーツサー ツサー
ツサー エイサー アッティーサーサー

1) 仲順の教えは いつまでも続く
黄金の林の話は いつまでも忘れない
2) 七月の七夕から 中旬の十日まで
若衆が集まって 遊んでいるよ

・赤田首里殿内 (あかたすんどうんち)

現在の沖縄県那覇市首里赤田町で、琉球王朝時代から石川家を中心に行われてきた祭礼「弥勒御迎（みるくうんげー）」で唄われていた童歌。

NHK教育テレビの子供向け番組『にほんごであそぼ』でも金城吉春の仲間たちの指導により全国に伝わる童歌の一つとして放送されている。2番3番の歌詞は金城吉春のオリジナル。

（歌詞・意味）

1. あかたすん赤田首里どうんち殿内 くがに黄金どう灯ろう
簾さ下げて ウリが明がりば 弥勒御迎
（※囃子）シャブ シャブ ヒジント ヒジント イーユンミ
イーユンミ ミミンメ ミミンメ
2. 打ち鳴らち鳴らち エイサー太鼓鳴らち 今日や打ちする
揃てい あし遊ぶうり嬉しや
3. 月ぬ世になりば く此ぬうち浮ゆ世てい照らち エイサー
太鼓打ちば みるく弥勒ゆ世がふ果報

1) 赤田首里殿内に黄金の灯籠をつり下げて それが明るくな
ったら 弥勒様を迎えよう

（※囃子）弥勒様・肘・徳をいただく・福耳

2) 打って鳴らして エイサー太鼓鳴らして 今日みんなそ
ろって 遊ぶ嬉しさ

3) 満月になれば 世の中を照らし エイサー太鼓打てば 弥
勒様の世（楽しく幸せな時）が来る

・唐船ドーイ (とうしんどーい)

琉球民謡の代表的なカチャーシー（三線の速弾き）の曲。エイサーのトリの定番で祝い歌の一つである。「唐船ドーイ」は「（琉球王朝時代）中国からの（貿易）船が来たぞー」という意味。

（歌詞・意味）

1. 唐船ドーイ さんてーまん 一目散走ならんしや ユイナネ
（ユイヤナ）若狭町村ぬ サー 瀬名波ぬタンメー
（※囃子）ハイヤ センスル ユイヤナ イヤ アサッサッサ
2. 音に響まりる 大村御殿のしんだん木 ユイヤネ 那覇に響ま
りる サーク茂地の 這い（ほーい）榕樹木（※囃子）
3. 姉小達が歌に 童ん達が踊てい ユイヤネ 身（見）振り聞き
振りに サー な夜や明かち（※囃子）
4. ていんさぐぬ花や ちみさち爪先にす染みてい ユイヤネ う
や親めゆしぐとう事や ちむ肝にす染みり（※囃子）

1) 唐船が入ったよと言われても 走っていかないのは 若狭町の
瀬名波のおじいさんだよ

2) 首里で有名なのは大村御殿のしんだんの木で 那覇で有名な
のは久茂地の横に這ったかじまるだ

3) 娘さんたちが歌って 子供たちは踊り 身振り聞き振りで
（真似て遊んで）夜を明かす

4) 鳳仙花の花は（魔除けとして）爪先に染めなさい。親の言うこ
とは、心に染めなさい。

【講習スケジュール】

6月23日（土）	6月24日（日）
11:30 受付（カルチャー棟4F・中41前）	9:00 コース別講習会Ⅱ
12:30 開講・全体会 オリエンテーション、試演	12:00 昼食
13:30 コース別講習会Ⅰ	13:00 コース別講習会Ⅲ
17:30 夕食	14:30 4F・中41移動
19:00～21:00 大交流会 ☆各自出し物 ☆各講師陣演奏	15:00 全体成果発表
21:30 自由交流会	16:00 終了

【申し込み方法】

◇受講料	一般	協議会加盟	中・高校生	小学生
全日参加	13,000 円	12,000 円	9,000 円	8,000 円
一日参加	9,000 円	8,000 円	6,000 円	5,000 円

◇宿泊 青少年団体での会場使用の為、宿泊は今年下記の方々のみとなります。

・20才代迄の方 引率者 ※それ以外の方は（東横イン・歌舞伎町）を紹介（6/14以降予約キャンセル不可）
オリセン宿泊費 1,800 円 or 東横イン 8,000 円 受講料と一緒にお納め下さい。宿泊の部屋割は当日発表

◇食事 食事料金は未徴収、施設内のレストランをご利用下さい。

◇申込 〆切：第一次5月21日 第二次6月7日 最終6月14日

Fax（03-3200-0193）にてお申し込み下さい。

◇入金方法 お申し込み後に送付する郵便振替にて送金を 御願い致します。

当日は郵便振替の控えをお持ち下さい。

※事情がある場合は、当日現金払いも可能

郵便為替口座：00110-1-26538 日本のうたごえ全国協議会

◇講習場所

国立オリンピック記念青少年総合センター（カルチャー棟）
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1
（小田急線 参宮橋駅下車徒歩7分）

◇持ち物 バチ・笛・パーラック・筆記用具など 各自講習に必要なもの。

内履き（足袋、体育館シューズ）宿泊の方（一泊着替え、洗面道具、スリッパなどの内ばき）



必要事項を記入の上 FAX（03-3200-0193）にてお申込み下さい。〆切：第一次5/21 第二次6/7 最終6/14

申し込み書 （月 日） フリガナ _____ 氏 名 _____ 団体名 _____ 住 所 _____ 電話 _____ 携帯 _____ E-mail _____	参加 23日・24日 年齢 _____ 歳（記載必須）	宿泊・オリセン希望 下記を選択 20才代以下 引率者 ・東横イン希望 ・宿泊しない
	講習希望演目 （〇を付けて下さい） 鉦子の太鼓 性別 男・女 ① 経験者 ② 初心者 ③ はね込み太鼓 ④ 篠笛 エイサー ⑤ パーラック・エイサー 締太鼓 ⑥ エイサー大太鼓 ⑦ 手踊り ⑧ 三線（経験者）	

物品予約購入 税込み（希望ものに〇を付けて下さい）・早打ちバチ 1組 ¥1,600- ・パーラック ¥3,300-

・エイサー用締太鼓 (25cm×11cm) ¥8,000- ・エイサー用大太鼓 女性用 1.3尺 ¥31,000- 男性用 1.5尺 ¥38,000-